



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事	森 宗明	理事	鳴海淳郎	役員	会 長	後藤 隆	S A A	中島澄人
"	村津忠久	"	溝部 仁		副会長	森 宗明		
"	後藤健介	"	椛田健治		幹 事	小川雅代		
"	河村貴雄				会 計	岩尾昭治		

VOL . 16 - 25
2004年2月3日

第 715 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12:30

体 操 自律神経強化体操

国 歌 君が代

R . S . 奉仕の理想

唱 歌 冬の夜

B . G . M . 「オーケストラで綴る日本の愛唱歌」
より

早春賦
どこかで春が
荒城の月 他

ゲ ス ト ホー チャー チュン
何 家 駿 君 (米山奨学生)

会長の時間 会長 後藤 隆

本日は土谷 昌秀さんの入会式を行います。先日のインフォメーションではじめておめにかかりましたが、若さがあふれ、とても積極的な方という印象けました。青年会議所での経験や、その若さを存分に発揮して中央クラブに新風を吹き込んでくれそうです。皆さん大切に育ててください。

出席報告

委員長 佐藤 民子

本日の出席	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	14 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
欠 席 数	出 席 率	63.64 %
	出 席 率	71.43 %
前々回の訂正	事後メイクアップ	2 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	90.48 %

連 続 - 回
通 算 - 回 100 %

・メイクアップ

事前

事後 木村(別府北)、平野(別府東)

欠席 平野、岩尾、河村、木村、森、大島、津末、梅津

幹事報告

幹事 小川 雅代

世界理解月間

1. 本日の卓話

『歯なし半分』 椛田 健治会員

2. 本日のゲスト

ホー チャー チュン
何 家 駿 君 (米山奨学生)



3. 本日より、下記の方が入会されますので宜しくお願い致します。

氏名 ^{つちや 昌秀} 氏
生年月日 昭和38年8月20日生(40才)
事業所名 つちやフォトスタジオ
職業分類 商業写真
自宅住所 別府市朝見1丁目22-31
紹介者 溝部 仁会員

4. RI第2720地区中津ロータリークラブ創立50周年記念式典開催のお知らせ

日時 平成16年3月13日(土)
14:00 ~ 式典
15:00 ~ 記念講演
16:30 ~ 祝宴
場所 マリエールオークパイン
(旧称:中津平安閣)
記念講演 藤川 享胤氏
「如何に育てん我らの新世代」

登録料 会員10,000円 ご家族8,000円
申込締切 2月20日(金)

*登録ご希望の方は、事務局までお申し出下さい。

5. RI第2720地区本渡中央ロータリークラブ創立20周年記念式典開催のお知らせ

日時 平成16年5月8日(土曜日)
13:00 ~ 式典
14:40 ~ 記念講演
17:00 ~ 祝宴
場所 式典会場:本渡市民センター
祝宴会場:天草国際ホテル「アレグリア」
記念講演 小嶺 忠敏氏
(長崎県立国見高校 校長)

登録料 会員10,000円 同伴者8,000円
申込締切 3月31日(水)

*登録ご希望の方は、事務局までお申し出下さい。

6. 1月29日(木)12:30~竹の井ホテルに於いて「新会員候補者へのインフォメーション」を開催しました。

出席者:後藤 隆会長、
鳴海淳郎R情報委員長、
梅津ヤヨイ増強委員長、
溝部 仁親睦委員長(推薦者)、
小川雅代幹事

7. 1月31日(土)11:30~ホテルくれべ大分に於いて「次年度第1回予算会議」が開催され、次年度地区職業奉仕副委員長として溝部仁会員が出席されました。

8. お祝い

結婚記念日 宮地一久会員(2月3日)

*ご自宅にお花が届きます。

9. 例会変更のお知らせ

中津中央RC 2月17日(火)の例会は、ポリオ・プラス基金の為の百万ドルの食事例会の為 同日 12:30~中津商工会議所に場所変更

別府北RC 2月18日(水)の例会は、会員お祝い会の為 同日18:00~ホテル白菊に時間変更

大分城西RC 2月18日(水)の例会は、クラブ協議会の為 同日18:30~トキハ会館6F桜の間に時間変更

佐伯RC 2月18日(水)の例会は、創立記念例会の為 同日18:30~明月に時間・場所変更

10. 本日例会終了後、13:40~「第8回定例理事・役員会」を開催致します。

11. 次週の予定

『家族週間に因んでオープン例会』

12. 本日の回覧

ロータリー100年史「奉仕の一世紀 国際ロータリー物語」 希望購入

「家族週間に因んでオープン例会」 出・欠席

「全日本ロータリークラブ会員名簿 CD-R OM版」・「ロータリー手帳」 希望購入

13. 本日の配布

ロータリーの友 2月号

ガバナー月信 2月号

週報714号

「ロータリーを一般の人にわかりやすく(8)」

(R情報委員長:鳴海淳郎)

スマイルボックス 委員長 村津 忠久

後藤会長

土谷さん、ご入会おめでとうございます。仲良くしましょうネ。

鳴海会員

土谷さんのご入会を心から歓迎致します。楽しみながら勉強してお互い頑張りましょう。

溝部会員

土谷さん入会おめでとうございます。どうか10年後に会長を目指して頑張ってください。

小川会員

今日は節分「鬼は外、福は内」。景気回復を祈ります。

本日入会の土谷さん、ようこそ中央クラブへ入会下さいました。またジェージュエーこんにちは！歓迎してスマイル致します。

葉真寺会員

土谷会員の入会を歓迎いたします。

吉富会員

今日は仕事の関係で椀田先生の卓話を最後まで聞く事ができず、例会を少し早めに退席します。

新入会員の土谷さん、私も入会一年未満の新人ですが宜しくお願ひ致します。

上妻会員

土谷さんの入会を歓迎して。

後藤(健)会員

来週の例会は、姉妹都市口トルア市（ニュージーランド）を公式訪問中で失礼します。別府市の代表として、お品良くすごして来ます。

平野会員（代：溝部会員）

急に仕事が入り、椀田会員の卓話を聞けなくなりました。

昨日、家内とけんかし、寂しく椀田歯科に行き、仮歯を入れてもらいました。私は、仮歯より仮女（かりおんな）の方がいいです。

椀田会員

今日は卓話です。話半分で聞いてください。

佐藤会員

前週、村津さんのウィーンでの演奏会、テレビで見て感激しました。堂々たる歌い方でしたね。又二度惚れ？かなあ。

森会員

申し訳ありません。急用にて欠席します。

15周年の件、よろしくお願ひします。深く

深くおわびしてスマイル。

昨夜は徹夜しました。体力の衰えをひしひしと感じています。

村津会員

4月11日（日）に開催される「第17回べっぶ鶴見岳一気登山大会」の参加者募集が昨日から始まりました。実施要綱は別紙御案内の通りです。募集初日の昨日、一番乗りを目指して午前5時から並んだ方もあり、63名が申し込まれました。

ロータリコールの練習が2月16日（月）から始まります。現在、上妻会員と私の2名が練習に参加していますが、新しいスタートを切る今がチャンスです。奮って御参加下さい。熱望してスマイル。

卓 話

予 防 歯 科

椀田 健治

現在、日本をはじめとする先進諸国では、う蝕や歯周病が減少してきており、また、歯科医師数の増加と相まって、歯科医院を受診する患者の数が減ってきている。「治療の対象となる歯科疾患が減ってきたから、予防を行う」といった考えでは、いずれ、予防の対象である歯科疾患はなくなってしまふであろう。これまでの研究によって、歯科の二大疾患であるう蝕と歯周病は予防法が明らかにされており、それを、患者に提供していけば確実に予防は行える。悪いところを発見して、その対応を行う「モグラたたき」のやり方では、治療を行うにしろ、予防を提供するにしろ、人々の健康づくりの支援にはならない。疾病対策としての予防歯科ではなく、より前向きにQOLの向上をめざした健康づくりとしての予防歯科を展開していけば、歯科医師の仕事は無量大である。生きている人すべてが対象になるからである。

通常、歯科診療は口腔そのものが治療部位であるため、患者はできるだけ口を大きく開け、歯科医師はマスクをして患者の口腔内をのぞき込む体勢で行われる。そのため治療中に話をすることはできない。もちろん、治療前に問診を行い、治療内容について説明し、また、治療後に注意事項などを伝えてはいるが、口腔内の治療を行うには、患者とのコミュニケーションはそれほど必要はない。窩洞形成や抜糸を痛みなく行い、

印象を取り、適合精度のよい修復物をできるだけ短時間で装着すればよい。歯科治療が成功するか否かは、歯科医師の技術、腕にかかっており、患者は口を開けている以外ほとんど関与はしなかった。

しかし、予防を継続的に実践していくのは患者である。歯科医師や歯科衛生士がどんなに上手に予防処置を行っても、それは一時的なものである。

コミュニケーションを通して患者を動機づけ、患者自身が主体的に毎日の生活のなかに予防を取り入れられるように支援していくことは容易ではない。歯科医師の腕とは関係なく、患者のやる気が予防歯科成功の鍵となる。

新 会 員 紹 介



よろしく
お願いします。

土谷 昌秀さん